

## 読みどころ

次期かわさき教育プランの素案ができあがり、今回はその中のKey Projectを具体的に紹介します。

P6ではみなさまからの意見募集についてまとめています。



完成まであと少し!

## 教育プラン

作

成

中!

vol.2

次期「かわさき教育プラン」の素案ができました。

## 前号のおさらい

多くの方々から意見をいただき川崎の教育が「めざすもの」と「みんなと共有したい価値観」を決めたよ!

〈ワークショップ形式〉  
約1,700人が参加  
〈アンケート形式〉  
約69,000人が参加



## 【めざすもの】

一人ひとりが輝き、共に未来をつくる

## 【みんなと共有したい価値観】

- 一歩、踏み出す
- 自分の幸せ みんなの豊かさ
- 多様性を可能性へ

## 素案では〈実施計画〉の第1期をまとめました!

〈第1期〉実施計画 (令和8(2026)年度から“今後4年間”で取り組む計画)

1

## 施策及び事務事業

教育委員会の全ての取組が記載されています。



2

## より豊かな学びに向けて

学校での学びや学校生活に関する取組の方向性を整理しました。



3

## 4つのKey Project

様々な取組を連携させながら、特に重点的に取り組むテーマを4つにまとめました。

今号ではコチラをくわしくご紹介します!

よりくわしく  
知りたい方は  
コチラ



次の教育プランのコンセプトは

## 「教育から学び」への転換

これからは、市民一人ひとりが“学びの主役”です。子どもたちの多様な学び方や興味に寄り添い、自分で考え、解決する力を育みます。そうした力を身につけた子どもたちが、大人になって地域で活躍し、次の世代の学びを支える、循環するまちを目指します。

お問合せは

教育委員会事務局 教育政策室 | TEL:044-200-3244

教育委員会が力を入れて取り組む 4つのKey Project

Project

1

社会参画に向けた資質・能力を育成する  
探究的な学びの充実

## 「探究的な学び」って?

## 自分たちで考え、解決していく学びのこと!

児童生徒自身で、「なんで?」と思ったことを、ときには自分で、ときにはみんなで調べ、考え、表現し、振り返るというプロセスを繰り返す学習活動です。正解はひとつではなく、一度まとめた内容から新たな課題を見つけ、さらに学びを深めていきます。

## 何で必要なの?

## 自分たちが共に未来をつくる主役だから!

変化の激しい社会では、答えのない問題に向き合い、柔軟に対応する力が求められます。探究的な学びを通じて、問題発見力、課題解決力、新たな価値を創り出す力といった力が身につくと考えています。

自ら課題を見つけ、深める  
「探究的な学び」

4つのプロセスを繰り返し  
学びのサイクルを構築!

まとめた内容から新しい課題設定へ!



まとめて  
表現してみよう

## ④ まとめ・表現

多摩川だけでなく  
様々な地域資源を  
活用していくよ!



集めた情報を整理・  
分析してみよう

## ③ 整理分析



川崎の北側を  
流れる  
多摩川って、  
どんな川?

## ① 課題設定



川の様子を  
観察したり、  
図書館や  
インターネットで  
調べたり...

## ② 情報収集

多摩川のことを  
調べてみよう

## 川崎市では「かわさき探究2.0」を推進します!

「かわさき探究2.0」は、地域の人と関わりながら社会のために何ができるか考え、行動につなげる探究モデルです。川崎という大都市の特性を活かしながら、子どもが主役となって地域とつながることで、学びがもっと深くなることを目指します。

令和8年度  
(2026)  
から

モデル校で

「かわさき探究2.0」を実践し、  
令和10(2028)年度から  
全市に展開していきます!

お問合せは

総合教育センター カリキュラムセンター | TEL:044-844-3730